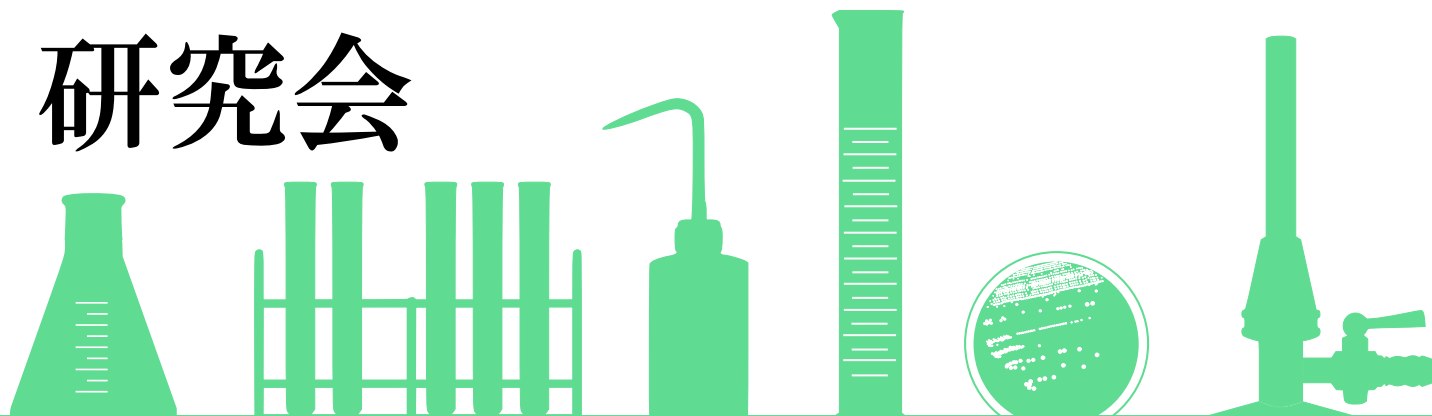


第12回 日本

会期

2019年
9月26日(木)・27日(金)

カンピロバクター 研究会



会場

鹿児島大学 郡元キャンパス 農・獣医共通棟101講義室

【特別講演Ⅰ】

「Leading edge of research on foodborne infectious diseases in Korea (仮題)」

○Yohan Yoon教授 Sookmyung Women's University, Korea

【特別講演Ⅱ】

「鹿児島の食文化・鳥刺し」

○黒木博 鶏の生食加工業者協議会副会長

【シンポジウム】

『カンピロバクター食中毒低減へ向けて：科学、行政および生産現場での取り組み』

1. 「と畜、食鳥肉からのカンピロバクター試験法」

○朝倉宏 国立医薬品食品衛生研究所

2. 「昨今のカンピロバクター食中毒発生状況から見える行政課題」

○赤瀬悟 東京都健康安全研究センター

3. 「生食用食鳥肉の安全性への取り組み」

○山田耕一 鹿児島県阿久津食肉衛生検査所

4. 「鹿児島の鳥刺し販売生産過程におけるカンピロバクター汚染制御」

○柿内梨那 鹿児島大学大学院農学研究科

会長：鹿児島大学共同獣医学部 中馬 猛久

事務局：鹿児島大学共同獣医学部 下坂元 紫乃

〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-24 TEL:099-285-8733

E-mail:shimosakamoto@vet.kagoshima-u.ac.jp

